



(こども版) としょかんだより No. 284

2007年

12月号

わくわく本だな

富山市立図書館

今月のおすすめ



= 1・2年
= 3・4年
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

「はたらきもののなまけもの」 齊藤 洋 / 作 理論社

日曜日の朝、ぼくの部屋のまどの外に、ナマケモノがぶら下がって「おはよう。わしはただのナマケモノではない。はたらきもののナマケモノだ」と自己紹介したんだ。そして、ナマケモノとは思えないスピードでどこかへ行ってしまった。



「お金もうけは悪いこと？」

アンドリュー・クレメンツ / 作 講談社

グレッグの通う学校には売店があり、文房具や食べものを売っています。お金もうけが好きなグレッグはそれにヒントを得て、自分で作ったまんがを学校で売れることを思いつきます。まんがはたくさん売れましたが、思わぬライバルが現れます。



「子どもにできる応急手当」 (ちしきの本)

カレン・ブーラー・ゲイル / 作 晶文社



気をつけていても、けがをすることがありますね。この本では、すり傷をつくったときや鼻血がでたときなどに、みなさんにもできる応急手当の方法が紹介されています。また、体のはたらきや、けがや病気の予防についても知ることができます。

あたらしくはいった本

えほん

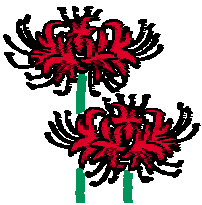
「100万ってどのくらい？」デビット・M・シュワルツ / 作 文研出版



1、10、100、1000...ずっと数えていって100万！さて、100万ってどのくらいの数でしょう？たとえば100万人の子どもたちをたてに重ねていったら、^{ひこうき}飛行機が飛んでいる高さよりも高くなるんですよ。さあ、数の^{まほうつか}魔法使いマーベラシモといっしょにいろいろな数の世界をみてみましょう。

「おひさまいろのきもの」 (えほん)

広野 多珂子 / 作 福音館書店



目がみえないふうは、かあさんとふたりぐらしです。これまで自分から何かを欲しいと言ったことがないふうが、はじめて、秋まつりに着るきものが欲しいと言います。かあさんは布をおる糸を^{まいばん}買うために、毎晩わらぞうりを作りました。

ものがたり

「チクチクのおばけりょこう」

舟崎 克彦 / 作 あかね書房



^{たび}旅から帰ったはりねずみのチクチクの家には、森のなかまたちが集まりました。チクチクは、ぼうけんのとちゅうであったできごとをみんなに話します。さいしょの話は、「くらやみおばけ」のおとしあなに落ちて、こわ~いおばけに会ったことでした。

「てぶくろ山のポール」 井上 みちこ / 作 佼成出版社



山の家につれてこられた犬のポールは、となりの家のはるちゃんとなかよしになります。ある夜、はるちゃんの声が聞こえたような気がしたポールは家を抜け出し、山に入って行きました。村では、はるちゃんがいなくなり、大さわぎになっていました。

ものがたり

「サムデイ～いつか～」

岡田 なおこ / 作 岩崎書店



まりえの担任^{たんにん}の先生は、お父さんのヨサク。父親が担任なんてイヤけどしかたない。授業で「障害者^{しょうがいしゃ}」について勉強をしたときはじめてヨサクに、くるみさんという障害を持つ友だちがいることを知った。

ちしきの本

「図書館へいこう！ テーマって…どうやってきめるの？」

赤木 かんこ / 作 ポプラ社（ちしきの本）



図書館で調べ物をする時、どうやって調べればいいのかわからなかったことはありませんか？そんな時、知りたいことについて自分のテーマを決めると、調べやすくなります。この本では百科事典の引き方やテーマを決める方法を説明しています。

ともだち だ～れだ？

おはなしの主人公^{しゅじんこう}あてクイズ



おれは、探偵^{たんてい}をしている。でも探偵のしごとがない時にはアルバイトをしていることも多いんだ。

探偵なかまのボウズすすきだや、石頭^{いづ}けいぶに協力して事件を解決することもある。

犯人をさがすのに大切なことは、証拠^{しょうこ}をあつめて、人の話をよく聞くこと。そして、じっくり考えるのさ。

さあ、おれの名前^{すいり}を推理してみてごらん。

（こたえは、さいごのページにのってます）

名作をよもう！

今月の1さつ

「オズの魔法使い」 フランク・バウム / 作 福音館書店



大竜巻にまきこまれたドロシーと愛犬トトは、魔法の国オズに飛ばされました。ドロシーは、脳みそがないかかし、ハートのないブリキのきこり、勇気のないライオンといっしょに、願い事をかなえてもらうためにオズの大王をたずねます。大王は「悪い西の魔女をたおせば願いをかなえてやる」と言いました。

れきし じんぶつしょうかい



第6回 < ジャン・アンリ・ファブル >

生年月日 1823年12月20日

出身地 フランス

ファブルは、南フランスの貧しい家に生まれ、苦勞して学校を卒業し、教師になりました。働きながら、昆虫について研究していたファブルは、32歳のときにハチの観察結果を発表しました。これが多くの人に認められ、いっそう昆虫の研究を行なうようになりました。その後、教師をやめ、56歳のときに生涯の仕事となる「昆虫記」を出版します。それから、30年かけて全10冊の昆虫記を完成させました。

クイズのこたえ

ミルキー杉山

ミルキー杉山はどんな難しい事件も解決する名探偵です。このシリーズは、今までに10冊出版されています。

最新作は「よーいどんで名探偵」(杉山亮 / 作 偕成社)です。読んでみてね。



< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272